



桃山学院大学生の

学生生活上の諸活動に関する

実態調査

報告書

(2009年12月実施)

I. 本調査について

多様化する学生の実態を把握することは、学生サービスの更なる充実に繋がるとともに、大学の自己点検・自己評価の指針として重要である。

そこで本学では、1994年より毎年1回、ポイントを絞った形で独自の学生生活実態調査を実施している。94年度は奨学金制度の改革および特に下宿生へのサポート体制の確立に向けた資料作りとして「経済状況調査」を実施し、翌95年度は和泉新キャンパス移転に伴う学生生活の環境変化およびクラブ・サークル活動、大学祭など正課外のキャンパスライフおよびイベントへの関心度を探る「課外活動に関する実態調査」を実施、また96年度は大学への登校時刻・出席コマ数から食事のとり方、趣味・嗜好品、悩み事までにいたる「個人生活」について実施した。各々の調査結果は「下宿物件の開拓」「奨学金制度の改革」「学生福利厚生等施設の建設」などに生かされたほか、「自由回答」にある様々な「声」を大学として責任をもって受け止め、それに応える機関としての「わたしの提案箱（A.C.C）制度」の実施（1998年度から発足）など、学生サービス諸施策の立案や制度改革に取り組み、一定の成果を上げてきた。

それから十数年が経過した現在、課外活動分野の調査のみならず、学生生活における正課活動の「位置づけ」から個々の諸活動にまで項目を掘り下げ、本学学生をとりまくすべての環境と動向について調査を行った。

第一章 学業等について

- ① 資格課程
- ② 進路

第二章 課外活動について

- ① クラブ・サークルへの加入について
- ② クラブ・サークル活動の満足度
- ③ ボランティア活動について

第三章 経済・生活状況

- ① 学費について
- ② 奨学金
- ③ 奨学金の必要度
- ④ 主たる家計支持者の年収について
- ⑤ 現在の住居について
- ⑥ アルバイトについて
- ⑦ 携帯電話について

第四章 読書について

- ①本学図書館の利用について
- ②読書に要する費用について
- ③読書の量について
- ④読書に費やす時間について

第五章 悩み・健康

- ①現在の関心事について
- ②現在の悩みについて
- ③困ったとき、悩んだ時の相談相手について
- ④日頃のストレスについて
- ⑤日頃の健康について
- ⑥健康についての気遣いについて
- ⑦飲酒について
- ⑧喫煙について
- ⑨嫌煙について
- ⑩睡眠時間について
- ⑪食生活について
- ⑫朝食について

第六章 情報関連について

- ①パソコン保有状況
- ②ワープロ習得状況
- ③パソコンの主たる利用目的について
- ④インターネットの利用について
- ⑤本学ホームページの利用について
- ⑥本学情報センター自習室（PCロビー舎）の利用について
- ⑦本学からの情報について
- ⑧本学から送信されるメールについて

第七章 自由記述

II. 調査の概要

- 調査期間：2009年11月18日～12月8日の21日間で行った。
- 調査方法：調査依頼は本人住所宛に郵送。回収方法は、郵送（料金 受取人＜大学＞払の返信用封筒在中）または学生課窓口持参とした。
- 調査対象：学部学生（05生以上・06生・07生・08生・09生）から無作為・等間隔で1,000人を抽出した。
- 有効回答者数：235名（回答率：23.5%）
- 回収数内訳：以下の通り。
※08年度より文学部が国際教養学部へ改組。

		05生以上	06生	07生	08生	09生	合計	
経済学部	依頼数	22	57	57	57	57	250	
	回答数	3	11	12	13	17	56	
	回答率	13.6%	19.3%	21.1%	22.8%	29.8%	22.4%	
社会学部	依頼数	20	45	45	45	45	200	
	回答数	2	9	11	6	16	44	
	回答率	10.0%	20.0%	24.4%	13.3%	35.6%	22.0%	
	社会学科	依頼数	15	33	33	33	33	147
		回答数	0	5	6	5	13	29
		回答率	0.0%	15.2%	18.2%	15.2%	39.4%	19.7%
	社会福祉学科	依頼数	5	12	12	12	12	53
		回答数	2	4	5	1	3	15
		回答率	40.0%	33.3%	41.7%	8.3%	25.0%	28.3%
経営学部	依頼数	22	44	44	45	45	200	
	回答数	1	5	7	13	14	40	
	回答率	4.5%	11.4%	15.9%	28.9%	31.1%	20.0%	
文学部	依頼数	14	47	47			108	
	回答数	3	10	14			27	
	回答率	21.4%	21.3%	29.8%			25.0%	
	英語英米文学科	依頼数	8	21	21			50
		回答数	2	4	3			9
		回答率	25.0%	19.0%	14.3%			18.0%
	国際文化学科	依頼数	6	26	26			58
		回答数	1	6	11			18
		回答率	16.7%	23.1%	42.3%			31.0%
国際教養学部	依頼数				46	46	92	
	回答数				9	18	27	
	回答率				19.6%	39.1%	29.3%	
法学部	依頼数	16	33	33	34	34	150	
	回答数	2	7	7	11	14	41	
	回答率	12.5%	21.2%	21.2%	32.4%	41.2%	27.3%	
合計	依頼数	94	226	226	227	227	1,000	
	回答数	11	42	51	52	79	235	
	回答率	11.7%	18.6%	22.6%	22.9%	34.8%	23.5%	

Ⅲ 回答者の基礎資料（フェイス）

○性別（問2）

男	136	(57.9%)
女	97	(41.3%)
不明	2	(0.9%)

○所属学部・学科（問1）

	学部学科別 回答数	全学における 比率	女子学生の数	学部学科に おける比率	
経済学部	56	23.8%	12	21.4%	
社会学部	44	18.7%	21	47.7%	
	社会学科	29	12.3%	14	48.3%
	社会福祉学科	15	6.4%	7	46.7%
経営学部	40	17.0%	12	30.0%	
文学部	27	11.5%	18	66.7%	
	英語英米文学科	9	3.8%	4	44.4%
	国際文化学科	18	7.7%	14	77.8%
国際教養学部	27	11.5%	19	70.4%	
法学部	41	17.4%	15	36.6%	

※経営学部経営学科、法学部法律学科において各1名性別不明者があった。

○年次（問3）

年次	2009年度		2008年度		2007年度		2006年度	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1年次	79	33.6%	64	26.2%	130	53.7%	100	42.0%
2年次	52	22.1%	54	22.1%	13	5.4%	57	23.9%
3年次	51	21.7%	59	24.2%	99	40.9%	46	19.3%
4年次	42	17.9%	50	20.5%	0	0.0%	33	13.9%
5年次以上	11	4.7%	17	7.0%	0	0.0%	0	0.0%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%
合計	235	100.0%	244	100.0%	242	100.0%	238	100.0%

○入試制度（問4）

入試制度	2009年度		2008年度		2007年度		2006年度	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
推薦入学	113	48.1%	114	46.7%	124	51.2%	113	47.5%
指定校制	48	20.4%	39	16.0%	62	25.6%	57	23.9%
公募制	55	23.4%	72	29.5%	51	21.1%	49	20.6%
スポーツ	10	4.3%	3	1.2%	11	4.5%	7	2.9%
AO入試	10	4.3%	13	5.3%	15	6.2%	16	6.7%
一般入試	91	38.7%	94	38.5%	81	33.5%	91	38.2%
前期A日程	42	17.9%	32	13.1%	29	12.0%	32	13.4%
前期B日程	21	8.9%	28	11.5%	34	14.0%	32	13.4%
前期センター利用	5	2.1%	14	5.7%	8	3.3%	12	5.0%
後期日程	21	8.9%	18	7.4%	8	3.3%	13	5.5%
一般入試センター利用	2	0.9%	2	0.8%	2	0.8%	2	0.8%
その他	20	8.5%	23	9.4%	22	9.1%	16	6.7%
不明	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%
合計	235	100.0%	244	100.0%	242	100.0%	238	100.0%

○性別

性別	男性	女性	不明	合計
	136	97	2	235
	57.9%	41.3%	0.9%	100%

○年次

年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	合計
	79	52	51	42	11	235
	33.6%	22.1%	21.7%	17.9%	4.7%	100.0%

○入試制度

入試制度	推薦入学 (指定校制)	推薦入学 (公募制)	推薦入学 (スポーツ)	AO入試	一般入試 前期A日程	一般入試 前期B日程	一般入試 前期センター利用 方式	一般入試 後期日程	一般入試 後期センター利用 方式	その他	不明	合計
	48	55	10	10	42	21	5	21	2	20	1	235
	20.4%	23.4%	4.3%	4.3%	17.9%	8.9%	2.1%	8.9%	0.9%	8.5%	0.4%	100.0%

第一章 学業等について

①資格取得

本学で一番取得したい資格取得について、「特にない」という学生が昨年度に引き続き最も多く 59.0%と特に高くなっている（昨年度 62.3%）。続いて「司書課程」13.7%、「教育職員養成課程」12.8%、「社会福祉士受験資格課程」6.8%、「日本語教員資格」3.4%となっており、本学で取得できる資格に興味を示していないのが残念である。

②進路

卒業後の進路希望について、「民間企業」と答えた学生が45.3%（昨年度55.0%）と最も高かったが、昨年度より約10%減少。続いて「まだ考えていない」20.7%、「地方公務員」10.8%、「国家公務員」6.5%、「社会福祉関係」4.7%となっており、「公務員」と回答した学生が昨年より増加、「社会福祉関係」については減少した。また、自分の進路のために一番身につけたいものについて、「コミュニケーション能力」と答えた学生が27.8%（昨年度24.3%）と最も高く、昨年の「資格取得」を上回った。続いて、「資格取得」26.5%、「専門知識」15.7%、「語学力」13.9%となっている。「資格取得」と回答している学生が依然として多く、就職活動を実施するにあたり、アピールポイントが必要と考えている学生が多いことがわかる。

5	本学で一番取得したい資格課程	教育職員養成課程	司書課程	司書教諭課程	博物館学芸員課程	社会福祉士受験資格課程	精神保健福祉士受験資格課程	社会調査士資格	日本語教員資格	特にない		合計
		30	32	2	1	16	1	6	8	138		234
		12.8%	13.7%	0.9%	0.4%	6.8%	0.4%	2.6%	3.4%	59.0%		100.0%
6	卒業後の進路希望	民間企業	国家公務員	地方公務員	教員	社会福祉関係	各種団体	家業を継ぐ	自由業	進学	まだ考えていない	合計
		105	15	25	4	11	6	0	11	7	48	232
		45.3%	6.5%	10.8%	1.7%	4.7%	2.6%	0.0%	4.7%	3.0%	20.7%	100.0%
7	自分の進路のために一番身につけたいもの	専門知識	語学力	情報処理技術	資格取得	コミュニケーション能力	問題発見解決能力(論理的思考力)	その他	特にない			合計
		36	32	9	61	64	14	5	9			230
		15.7%	13.9%	3.9%	26.5%	27.8%	6.1%	2.2%	3.9%			100.0%

第二章 課外活動について

① クラブ・サークルへの加入について

クラブ・サークルへの加入については、「不参加」と回答した学生が最も高く 32.8%（昨年度 35.7%）、続いて、「サークル等」が 41.0%、「体育系クラブ」が 15.2%、「文化系クラブ」が 8.6%となった。クラブ・サークルへの不参加の理由として、「アルバイトと

の両立が難しい」と回答した学生が 27.5%（昨年度 20.0%）と最も高く、昨年の「興味がない」を上回った。これについては、昨今の景状悪化が学生にも及んでいると思われる。続いて、「興味がない」21.3%「入りたいクラブ・サークルがない」16.3%となっており、大学側からもネットワーク形成に関するプログラムを数多く設定する必要があると思われる。

② クラブ・サークル活動の満足度

クラブ・サークル活動の目的は、「よい友達をつくることできる」が 31.1%と昨年に続き最も高かった。続いて、「人格形成に役立っている」が 25.1%（昨年度 21.4%）であった。クラブ・サークル活動は、上記のようなメリットがあるため、今後も課外活動への参加について、大学としても推奨していきたい。

③ ボランティア活動について

ボランティア活動について、「参加したことがない」と回答した学生が 40.3%と最も高かった。参加者については、「地域活性化関係」と回答した学生が 21.6%（昨年度 21.7%）、続いて「障害児・者関係」が 13.2%（昨年度 14.7%）であった。クラブ・サークル活動同様、友達づくりや人間形成に役立ち、当該地域等にも貢献できることから、これからも大学としてボランティア活動への参加について、推奨していきたい。なお、2009年度より聖ヨハネ館にボランティア活動支援室を設置している。

8	所属クラブ ※複数回答可	体育系クラブ	文化系クラブ	サークル等	その他	不参加			合計
		37	21	100	6	80			244
		15.2%	8.6%	41.0%	2.5%	32.8%			100.0%
9	不参加の理由 は？ (※5 不参加を 選択した方のみ)	アルバイトとの 両立が難しい	遠距離通学	入りたいクラブ・ サークルがない	興味がない	入ったが あわなかった	その他		合計
		22	12	13	17	9	7		80
		27.5%	15.0%	16.3%	21.3%	11.3%	8.8%		100.0%
10	クラブ活動 は？ ※複数回答可	人格形成に役 立っている	技術・教養を高 めることができる	よい友達をつく ることができる	勉強の合間の 気休めである	無意味で ある	その他	不参加なので、 わからない	合計
		85	51	105	19	1	10	67	338
		25.1%	15.1%	31.1%	5.6%	0.3%	3.0%	19.8%	100.0%
11	今までにどのよ うなボランティア活動 に参加したことが ありますか。 ※複数回答可	障害児・者 関係	高齢者関係	医療・保健 関係	災害援助 関係	地域活性化 関係	その他	参加したこ とがない	合計
		36	35	3	6	59	24	110	273
		13.2%	12.8%	1.1%	2.2%	21.6%	8.8%	40.3%	100.0%

第三章 経済・生活状況

①学費について

本学学生が学費納入手段として主に考えているものは、「家庭から」と回答した学生が昨年度同様 64.6%と最も高かったが、昨年度と比較して 6%減少した(昨年度 70.6%)。続いて、「奨学金」が 30.4%であったが、こちらは 6%増加した。経済支援策の再検討につき、至急取り組みたい。

②奨学金について

本学での奨学金については、「よく知っている」が 27.8% (昨年度 31.2%)、「関心はあるが、よくわからない」が 32.5% (昨年度 29.0%) となっている。経済支援策に広報強化の視点も取り入れたい。

③奨学金の必要度

奨学金の必要度については、「必ず受けない」「希望するが受けられない場合は仕方ない」を合わせると 56.5% (昨年度 57.0%) となり、昨年度に引き続き、半数を上回る結果となった。

④主たる家計支持者の年収について

主たる家計支持者の年収については、「400万円以上600万円未満」が 29.1% (昨年度 25.6%) と最も高く(前年度は「400万円未満」と回答した学生が 27.0%と最も高かった)、続いて「600万円以上800万円未満」が 27.7%となっている。この結果も景状悪化を反映している。

⑤現在の住居について

現在の住居については、「自宅」と回答した学生が、79.1% (昨年度 81.7%) と最も高く、続いて、「下宿」が 15.4% (昨年度 13.7%) であった。

⑥アルバイトについて

アルバイトの必要度について、最も回答率が高かったのは、「生活費のため必要」(32.8%) であった。続いて、「旅行・レジャー費のため必要」が 29.6%、「学費のため必要」が 13.3% となり、今年度は「学費のため必要」が「クラブ活動等のため必要」を上回った。

⑦携帯電話について

今年度実施アンケートより、標記項目を追加した。1日の携帯電話の利用時間については、「1時間以内」が 27.2%と最も高く、続いて「2時間以内」21.7%、「30分以内」20.0% となっている。また約1割もの学生が、「4時間より多い」と回答した。1ヶ月の携帯電話の利用料金については、「1万円以内」と回答した学生が 72.6%と最も多く、続いて「5千円以内」が 16.2%となった。

12	学費納入手段として主に考えているもの	家庭から	アルバイト代	奨学金	教育ローン	銀行借入れ	親戚等の援助	その他	合計
		153	7	72	1	0	4	0	237
		64.6%	3.0%	30.4%	0.4%	0.0%	1.7%	0.0%	100.0%
13	本学での奨学金について	よく知っている	関心はあるが、よくわからない	関心はあるが、親任せ	関心はなく、ほとんど知らない				合計
		65	76	41	52				234
		27.8%	32.5%	17.5%	22.2%				100.0%
14	奨学金の必要度	必ず受けたい	希望するが、受けられない場合は仕方ない	別に考えていない	受ける必要がない				合計
		92	39	65	36				232
		39.7%	16.8%	28.0%	15.5%				100.0%
15	主たる家計支持者の年収(税込)は?	400万円未満	400万円以上600万円未満	600万円以上800万円未満	800万円以上1000万円未満	1000万円以上1500万円未満	1500万円以上		合計
		51	62	59	28	9	4		213
		23.9%	29.1%	27.7%	13.1%	4.2%	1.9%		100.0%
16	現在の住居は?	自宅	下宿(本学紹介物件)	下宿(一般のマンション・アパート・文化住宅)	親戚・知人宅	その他			合計
		185	36	10	2	1			234
		79.1%	15.4%	4.3%	0.9%	0.4%			100.0%
17	アルバイトは必要? ※複数回答可	学費のため必要	生活費のため必要	クラブ活動等のため必要	旅行・レジャー費のため必要	特に必要ではないが、よいがあればやる	考えていない		合計
		45	111	44	100	25	13		338
		13.3%	32.8%	13.0%	29.6%	7.4%	3.8%		100.0%
18	1日の携帯電話の利用時間(通話時間やメール作成などを含む)	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	4時間以内	4時間より多い		合計
		47	64	51	33	18	22		235
		20.0%	27.2%	21.7%	14.0%	7.7%	9.4%		100.0%
19	1ヶ月の携帯電話の利用料金	2千円以内	5千円以内	1万円以内	2万円以内	2万円より多い			合計
		6	38	170	19	1			234
		2.6%	16.2%	72.6%	8.1%	0.4%			100.0%

第四章 読書について

①本学図書館の利用について

本学の図書館の利用について、「月4回以上」と回答した学生が最も多かったが(34.9%)、昨年度と比較すると約5%減少した。

②読書に要する費用について

昨年度に引き続き、「千円未満」と回答した学生が最も多く（60.9%）、読書にかかる費用が少ないことがわかる。また、日本私立大学連盟（以下、私大連）第12回学生生活実態調査結果（2006年度実施）においても、私大連全体で65.8%が「5千円未満」と回答していることから、学生の読書に対する意識が低くなっている。

③読書の量について

昨年度に引き続き、「月に1冊」と回答した学生が最も多く（29.1%）、続いて「月に2～4冊」「半年に1冊」が共に25.6%、「読まない」は13.2%で昨年から約2%増加した。

④読書に費やす時間について

昨年度に引き続き、「1時間未満」と回答した学生が最も多く（41.3%）、読書に費やす時間が少ないことがわかる。また、私大連実施の調査においても、一日あたりの図書館、コンピュータ室の利用時間について、「1時間未満」と回答した学生が、77.6%と高い割合を占めている。

20	本学図書館の利用は？	月4回以上	月に2～3回	月に1回	たまに利用する	利用したことがない	合計
		82	58	12	74	9	235
		34.9%	24.7%	5.1%	31.5%	3.8%	100.0%
21	読書に要する費用は？ (1ヶ月)	千円未満	千円以上 3千円未満	3千円以上 5千円未満	5千円以上 1万円未満	1万円以上	合計
		143	68	12	6	6	235
		60.9%	28.9%	5.1%	2.6%	2.6%	100.0%
22	本をどのくらい読みますか。	月に5冊以上	月に2～4冊	月に1冊	半年に1冊	読まない	合計
		15	60	68	60	31	234
		6.4%	25.6%	29.1%	25.6%	13.2%	100.0%
23	読書に費やす時間は？ (1日)	7時間以上	4～6時間	1～3時間	1時間未満	まったく読まない	合計
		4	17	78	97	39	235
		1.7%	7.2%	33.2%	41.3%	16.6%	100.0%

第五章 悩み・健康

①現在の関心事について

現在の関心事について、最も多く回答があったのは、昨年度同様「卒業後の進路」が28.0%（昨年度26.7%）で、景状悪化による就職の不安がこの結果に繋がっていると思われる。

②現在の悩みについて

現在の悩みについては、昨年度同様「就職・将来の進路」と回答した学生が32.4%（昨年

度 32.6%) と最も多かった。関心事同様、将来に対しての不安があるのがわかる。

③困ったとき、悩んだ時の相談相手について

昨年度に引き続き、「友人」と回答した学生が 47.4% (昨年度 42.6%) と最も多く、続いて、「親」が 28.3% (昨年度 28.8%) と、昨年度と大きな差は見られなかった。

④日頃のストレスについて

昨年度より、質問項目に追加。日頃学生がどれほどのストレスを感じているかについては、「ストレスを感じている」「ややストレスを感じている」と合わせて 60.0% (昨年度 67.1%) となっており、昨年度よりは減少しているものの、半数を上回った。

⑤日頃の健康について

昨年度同様、「おおむね健康」と回答している学生が 36.3% と最も多く (昨年度 37.6%)、続いて「健康上心配がない」24.8% (昨年度 29.4%)、「健康でまったく異常がない」20.1% (昨年度 18.8%) となっている。

⑥健康についての気遣いについて

昨年度同様、「普通」と回答している学生が 36.8% と最も多く (昨年度 40.9%)、続いて「少し気をつけている」35.9% (昨年度 34.7%)、「あまり気にしない」14.5% (昨年度 12.0%) となっている。

⑦飲酒について

「全く飲めない、飲まない」と回答している学生が 39.7% (昨年度 33.6%) と最も多く、昨年の「月に一度は飲む」を上回った。続いて「1週間に1度は飲む」が 18.4% (昨年度 15.8%) となっている。

⑧喫煙について

昨年度同様、「吸わない」と回答している学生が 88.5% と最も多く (昨年度 83.9%)、昨年度に比べ約 5% 増加した。

⑨嫌煙について

昨年度同様、「隣で喫煙されると不快である」と回答している学生が 63.8% と最も多く (昨年度 66.7%)、「隣で喫煙されても不快ではない」(36.2%) を大きく上回った。

⑩睡眠時間について

昨年度同様、「5時間以上6時間未満」と回答している学生が 34.9% と最も多く (昨年度 37.6%)、続いて「6時間以上7時間未満」33.2% (昨年度 33.6%) となっている。

⑪食生活について

昨年度同様、「3食食べるが、時間は不規則だ」と回答している学生が 47.4% と最も多く (昨年度 44.8%)、続いて「3食決まった時間に食べる」17.9% (昨年度 21.2%) となっている。

⑫朝食について

朝食を食べないことがある場合の理由について、昨年度同様、「時間がない」と回答している学生が 40.2% と最も多く (昨年度 41.8%)、続いて「毎日きちんと食べているので当てはまらない」29.7% (昨年度 32.9%) となっている。

24	現在の関心事は？ ※複数回答可	学問研究	クラブ・サークル活動(体育系)	クラブ・サークル活動(文化系)	社会的諸問題	芸術・演芸	卒業後の進路	アルバイト	交友関係
		32	47	27	41	34	139	71	81
		6.5%	9.5%	5.4%	8.3%	6.9%	28.0%	14.3%	16.3%
25	現在の悩みは？ ※複数回答可	勉学のこと	健康上や自分の性格・能力	人生観	就職・将来の進路	友達のこと	異性のこと	家族・家庭内のこと	学費・家計などの経済問題
		89	60	47	167	44	37	21	43
		17.2%	11.6%	9.1%	32.4%	8.5%	7.2%	4.1%	8.3%
26	困ったとき、悩んだ時の相談相手は？ ※複数回答可	友人	親	兄弟姉妹	先生	カウンセラー等の専門家	その他	相談する人がいない	誰にも相談したくない
		176	105	28	15	3	19	4	21
		47.4%	28.3%	7.5%	4.0%	0.8%	5.1%	1.1%	5.7%
27	日頃のストレスについて	ストレスを感じている	ややストレスを感じている	あまりストレスを感じていない	ストレスを感じていない				
		50	89	75	18				
		21.6%	38.4%	32.3%	7.8%				
28	日頃の健康について	健康でまったく異常がない	健康上心配がない	おおむね健康	調子が悪い時がある	調子が悪い			
		47	58	85	41	3			
		20.1%	24.8%	36.3%	17.5%	1.3%			
29	健康についての気遣いは？	非常に気を付けている	少し気を付けている	普通	あまり気にしない	全く気にしない			
		17	84	86	34	13			
		7.3%	35.9%	36.8%	14.5%	5.6%			
30	飲酒について	毎日のように飲む	2～3日に一度は飲む	1週間に一度は飲む	月に一度は飲む	全く飲めない、飲まない			
		0	14	43	84	93			
		0.0%	6.0%	18.4%	35.9%	39.7%			
31	喫煙について	吸わない	1日に5本未満	1日に5本以上10本未満	1日に10本以上20本未満	1日に20本以上			
		207	7	11	7	2			
		88.5%	3.0%	4.7%	3.0%	0.9%			
32	嫌煙について	隣で喫煙されても不快ではない	隣で喫煙されると不快である						
		84	148						
		36.2%	63.8%						
33	睡眠時間について	3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上5時間未満	5時間以上6時間未満	6時間以上7時間未満	7時間以上		
		3	6	38	81	77	27		
		1.3%	2.6%	16.4%	34.9%	33.2%	11.6%		
34	食生活について1番当てはまるものは？	3食決まった時間に食べる	3食食べるが、時間は不規則だ	朝食を食べないことがある	朝食はほとんど食べない	当てはまるものがない			
		42	111	41	25	15			
		17.9%	47.4%	17.5%	10.7%	6.4%			
35	朝食を食べないことがある場合、その理由は？ ※複数回答可	時間がない	食欲がない	経済的理由	ダイエットのため	食べたり作ったりするのが面倒	その他	毎日きちんと食べるので当てはまらない	
		84	25	4	0	25	9	62	
		40.2%	12.0%	1.9%	0.0%	12.0%	4.3%	29.7%	

第六章 情報関連

①パソコン保有状況

昨年度同様、「自分用がある」と回答した学生が 53.4%（昨年度 45.7%）と最も多く、前年度と比較すると約 8%増加した。

②ワープロ習得状況

昨年度同様、「普通に打てる」と回答した学生が 55.6%（昨年度 58.8%）と最も多く、続いて「ゆっくり打てる」27.8%（昨年度 30.9%）「速く打てる」15.8%（昨年度 9.9%）となっている。

③パソコンの主たる利用目的について

昨年度同様、「インターネット（ホームページ）」と回答した学生が 77.5%と最も多く（昨年度 78.4%）、続いて、「ワープロ」が 11.2%（昨年度 11.3%）となっている。

④インターネットの利用について

「ほぼ毎日」と「時々」を合わせると 99.6%（昨年度 97.7%）となり、昨年度と比較すると約 2%増加。高い割合を占めている。

⑤本学ホームページの利用について

「1週間に1度くらいは利用する」と回答した学生が 48.7%と最も多く（昨年度 42.0%）、昨年度に比べ約 7%増加した。また「毎日利用する」と回答した学生は 7.7%で、昨年度から 2.6%増加、逆に「1ヶ月に1度くらいは利用する」は 37.2%（昨年度 40.5%）と、昨年度と比較して約 3%減少した。

⑥本学情報センター自習室（PCロビー含）の利用について

「1ヶ月に1度くらいは利用する」と回答した学生が、35.9%と最も多く（昨年度 32.9%）、昨年度から 3%増加した。続いて「1週間に1度くらいは利用する」29.5%（昨年度 31.4%）、「半年に1度くらいは利用する」17.5%（昨年度 8.2%）となっている。

⑦本学からの情報について

昨年度同様、「ホームページ」と回答した学生が 57.0%（昨年度 49.1%）と最も多く、続いて、「掲示板」が 33.1%（昨年度 39.7%）となっている。「掲示板」での情報収集より、「ホームページ」へ移行されてきているのがわかる。また、「教室棟エントランスモニター」が 1.2%（昨年度 5.9%）、「電光掲示板」については 1.9%（昨年度 2.1%）となっており、昨年度と比較すると減少していることがわかる。

⑧本学から送信されるメールについて

「必ず見る」と回答した学生が 51.1%と最も多く（昨年度 39.5%）、昨年度に比べ、約 11%増加した。

36	パソコン保有状況	自分用がある	家族と共用のものがあるが、自分用がほしい	家族と共用のものがあるので、自分用はいらぬ	持っていないが、所有する予定がある	持っていないが、所有する予定はない	合計
		125	71	27	4	6	234
		53.4%	30.3%	11.5%	1.7%	2.6%	100.0%
37	ワープロ習得状況	速く打てる	普通に打てる	ゆっくり打てる	打てない		合計
		37	130	65	2		234
		15.8%	55.6%	27.8%	0.9%		100.0%
38	パソコンの主たる利用目的	ワープロ	E-メール	インターネット(ホームページ)	ゲーム	その他	合計
		29	15	200	8	6	258
		11.2%	5.8%	77.5%	3.1%	2.3%	100.0%
39	インターネットの利用は？	ほぼ毎日	時々	利用していない			合計
		112	121	1			234
		47.9%	51.7%	0.4%			100.0%
40	本学のホームページは？	毎日利用する	1週間に1度くらいは利用する	1ヶ月に1度くらいは利用する	半年に1度くらいは利用する	利用していない	合計
		18	114	87	7	8	234
		7.7%	48.7%	37.2%	3.0%	3.4%	100.0%
41	情報センター自習室(PCロビー含)の利用	毎日利用する	1週間に1度くらいは利用する	1ヶ月に1度くらいは利用する	半年に1度くらいは利用する	利用していない	合計
		7	69	84	41	33	234
		3.0%	29.5%	35.9%	17.5%	14.1%	100.0%
42	本学からの情報はどこで取得していますか？ ※複数回答可	掲示板	ホームページ	電光掲示板	教室棟エントランスモニター	少人数クラスを介して	合計
		107	184	6	4	22	323
		33.1%	57.0%	1.9%	1.2%	6.8%	100.0%
43	本学から送信されたメールは見ていますか？	必ず見る	たまに見る	見ない			合計
		119	81	33			233
		51.1%	34.8%	14.2%			100.0%

第七章 自由記述について

①講義等について

- ・ 必修になっている英語だが、教員によって単位認定具合にばらつきがあり過ぎると感じる。今後の後輩たちのことも考えればこれは何とか改善して欲しいと思う。
- ・ 授業中の私語がうるさい。遅刻者、途中退出者が多く集中できない。

②履修について

- ・ 一年生に単位や時間割の作り方をもっとわかりやすく教えるべき。

- ・ 成績表をインターネットを通して見れるようにしてほしい。定期的ない時期に学校に来るのは時間もお金もかかる。それかもう少し早く郵送してほしい。
- ・ 教員免許取得と就職活動との両立が困難なシステムになっていると思います。
- ・ 1年間に履修できる単位数に少し不満があります。友人の話を聞いていると、他の大学の方が履修できる単位が多いことがしばしばありました。

③就職・進路・資格取得について

- ・ 社会情勢がよくないので、卒業後の進路に大きな不安を持っている。

④喫煙・生活マナー関係

- ・ もう少し学生の質が良くなるように努力してほしい。
- ・ 分煙といっていますが、今の状況は最悪です。1号館・3号館などの出入口が喫煙場所となっているため、授業に行くとき、終わった後、いつも息を止めて出入りしています。もっと他の場所（非喫煙者に迷惑とならない場所）に喫煙所を作るべきです！特に今の学生はマナーの悪い人が多く、歩きタバコはもちろん、喫煙場所でない屋内ですついたり、バスの並んでいるところで吸っています。（先生が府中にはいますが注意はしていません）迷惑極まりないです。何とかしてください。健康も気分も害されてしまいます。
- ・ たばこのけむりが嫌です。禁煙して下さい。
- ・ 歩きたばこなど本当にやめてほしい。
- ・ 大学近くのスーパーに車を止めて、行っている学生を多く見かける。厳しい処分をしてもらいたい。平気で、歩きタバコをする学生を多く見るので、こちらもちんと処分をして頂きたいと思います。
- ・ 大学構内の喫煙所を無くしてほしい。
- ・ 禁煙とされているところでも、公然と喫煙している者が多く居て非喫煙者にとっては大変不快である。また、本件につき学生生活委員長は例えばメール等で注意喚起を促すなどの対策もせず、漫然放置している。せめて、上記のような対策をとるべきであって、現状での学生生活委員長の対応等は不十分である。
- ・ 禁煙スペースでも吸っている人たちが気になります。
- ・ 喫煙者のマナー改善。
- ・ 学内の全面禁煙
- ・ 学生の指定された喫煙所以外で喫煙する人が多く見られる。通学しているときタバコの火で火傷しそうで怖い。大学の敷地では喫煙の全面禁止を強く求めます。
- ・ 歩きタバコやポイ捨てなど桃大生の質が下がった気がする。

⑤学費について

- ・ 授業料高い!! 生活が困難である。

⑥施設面について

- ・ もう少し学内に空き時間などで集まって話せるような憩いの場のような所があるとい

いなと思います。サークルや部に所属しなくても行きやすく友人といれるようなところ
です。

- ・ 使っていない設備がたくさんあるのに、設備費を取るのはいかがでしょうかと思います。
- ・ 大学のプールを利用しているが、プールを終えて着替えているときにとても寒いと感じる。
- ・ 総合体育館に各クラブ専用のロッカーを置いてほしい。
- ・ 設備は良いと思います。有難うございます。ただ、キャンパス内で無線LANにてインターネットを使えるようにしてほしい。PCを貸して頂けるのは有難いが、やはり自分のものを学校の勉強で使いたい。アメリカ、他大学では普通に使えますよ。
- ・ 手を洗えと言いながら、手を乾燥させるものがないというのはおかしいし、職員のトイレだけウォシュレットが付いているのもおかしくないですか？
- ・ クラブだけでなく、サークルにも部室が欲しいです。短期間でも申請制でもかまいません。固定の部屋があると、サークルもより活動しやすくなると思います。キリスト教センターのらぶ&ぴーすや国際センターのチューター会が羨ましいです。
- ・ トイレの便座が冷たい。
- ・ 荷物が普段から多いので、授業中に置く所がなくてじゃまになることがあるから、置けるスペースがほしい。
- ・ トマスのエレベーターは速いけど、1～3号館のエレベーターが遅いし、たまに一時停止みたいなことが起こる。

⑦学内各事務所管について

- ・ キャリアセンターの学生に対する態度、対応が不適切と感ずることが多くある。来年、社会人になる学生を支援する施設の対応ではない。特に桃山学院大学は社会福祉学科があるにも関わらず、福祉職に対する支援が役に立たない。学生相手だから適当に済ませているのかもしれないが、お金を出して大学に入っているのに改善する気すらない対応が不愉快。福祉職に対する理解が全くなく、キャリアセンターを活用する価値が見出せない。
- ・ キャリアセンターがもっとしっかりしてほしい。国際センターは適当すぎる。教務課は対応がひどい。

⑧学食について

- ・ 食堂のご飯をもっとおいしくしてほしい。そして、もう少し安くしてほしい。高すぎるし、おいしくない。
- ・ 食堂が人がいつもいっぱい入れないので、もっと広くするか数を増やしてほしいです。
- ・ 学食の値段が高いから下げて欲しい。トン汁に関してはいも善の方が安い。

⑨通学バスについて

- ・ バスを無料にしてください。
- ・ バス代を無料にしてほしいです。車通学を可能にしてほしいです。

- ・ 通学バスの泉大津、府中ラインの乗車証を定期券にして、定期券で通学バスに乗れるようにしてほしいです。
- ・ 大学のバスの料金の値下げ、または定期にしてほしいです。
- ・ バスの本数をもっと増やしてほしい。最終は21時以降、始発は6時前後。
- ・ バスは無料にしてほしい。
- ・ バス代安くしてほしい。そうすれば利用したいと思う。
- ・ 泉大津行きのバスや和泉中央のバスの券を毎回ちぎる物ではなく、月一回買うぐらいの定期券に変えて欲しいです。
- ・ 泉大津・府中行き（往復）のバスをもっと増やしてほしい。少なすぎて、テスト期間の不規則な時間割ではとても不便です。最近、説明会で遅くまで学校にいます。説明会が18時半までであるのに、バスが18時半だとまず乗れません。和泉中央までも暗くて怖いです。

⑩アンケートについて

- ・ このアンケート毎回来てるけど、本間に無作為に選んでるんですか？
- ・ 回答の選択肢にある期間（例えば情報関連の40の質問での回答で、毎日・1週間・・・）が広すぎる。
- ・ アンケート（お願い）と書いているのに、催促の手紙が来るのはおかしいと思う。催促するなら強制にすべき。

⑪その他

- ・ 二回生から車で登校しても良いようにしてほしいです。
- ・ 図書館の利用時間を延ばしてほしい。平日はせめてあと1～2時間ほど長く開けてほしいです。
- ・ 学内の連絡（休講情報・演習募集など）メール配信にしてほしいです。
- ・ 桃祭に呼ぶ芸能人をもっと有名な人にしてほしい。
- ・ 奨学金とアルバイトの給与を合わせても学費の納入を待って頂いてる状況です。片道2時間以上通学時間がかかりますので、下宿したいと思いますが経済的な事情により出来ません。もう少し安い学生専用マンションが出来てくれるとありがたいと思います。
- ・ 休講情報の更新が当日のAM9時では遅いです。1限の授業がある日は7時に家を出るので、もう少し早く更新してもらえたらと思います。よろしくお願いします。
- ・ 休講情報をメールで教えてほしい。
- ・ 遠距離通学生に対する通学の補助金制度を整えてほしい。

今回の自由記述欄で特に目立ったのが、「喫煙マナー」と「通学バス」である。まず「喫煙マナー」であるが、昨年に引き続き、「学生マナーの悪化」を憂う意見が数多く寄せられた。喫煙所以外での喫煙、歩行喫煙など年々マナーが悪くなっているように思われる。教職員と学生が一体となって、喫煙問題に取り組み、喫煙者と非喫煙者が互いに過ごしやすい環

境づくりを検討していかねばならない。「通学バス」については、料金の値下げや無料化、増便などの意見が多く寄せられた。こちらについては大学内でも検討していく必要はあるが、大学が南海バスと契約し、一定の金額を納めていることで、現在の料金で利用できていることについても学生諸君は理解しなくてはならない。